

# トータルステーション(TS) による出来形管理講習会のご案内

急加速を始めたICT推進戦略  
(国土交通省 H22年発表)

TSによる出来形管理技術

土工工事(河川・道路)  
一般化

成績評価加点等の普及施策

目標件数	150~200件	300~400件	700~800件	
年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度

建設ICTの活用が施工の必須課題へ！

- ◆H20.4 施工管理データを搭載したTSによる出来形管理要領(案)(道路土工編)
- ◆H21.4 " (河川土工・海岸・砂防編)
- ◆H22.3 TSを用いた出来形管理の監督・検査要領(河川土工編)(道路土工編)

TS出来形管理に係わる関連要領類の発表！

建設ICTを活用できる人材育成で技術力UP！

- 要領のポイントを抑えて、効率的に実施  
従来手法との違いを知って、無駄を省け！
- 出来形管理だけでは効果は半減  
システムの基本を活用、応用で効果UPを！

施工技術総合研究所は、貴社の建設ICT導入を支援します。

# TSによる出来形管理の出前講座(初級編) CPD申請予定

## — 特徴 —

標準コース(5名以上):3.0時間 5,000円/人  
( 別途、講師1名の旅費(弊社研修所内で実施の場合は不要))

### ◆出張講義システム

(企業の人材育成プログラム、スケジュールに柔軟に対応します)

### ◆企業別開催・少人数で密度の濃い講習が可能

(少人数制の採用で、不明箇所を逐次解消しながら進められます)

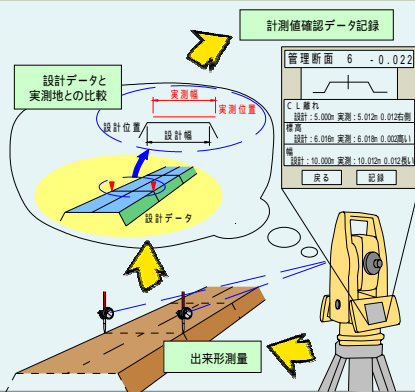
### ◆TS出来形の基本・関連要領類のポイントを解説

(TS出来形管理と従来管理との差を解説します)

### ◆データ作成から実地計測までの一連を実体験

(PC、TSを使った体験で、より実践向きの講義となっています)

## TS出来形管理のシステム構成と機能・要領類のポイントを解説



## PCによるデータ作成体験



## TS出来形管理の実地体験



マシンコントロール・マシンガイドの研修会も開催しております。詳しくは下記HPをご覧ください。

お問い合わせ



社団法人 日本建設機械化協会  
施工技術総合研究所

〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154

TEL:0545-35-0212 FAX:0545-35-3719

HP▶▶<http://www.cmi.or.jp>

TS出来形の出張研修担当:鈴木・藤島

## 講習会カリキュラム例

科目	講義内容	所要時間
TS出来形の概要	TS出来形管理の概要と、管理要領のポイントを、パワーポイントを使って説明	30分
設計データ作成	設計データ作成ソフトウェアを使って、設計データの構成と入力内容、管理帳票作成を説明 <sup>2</sup>	60分
TS出来形管理実習	丁張設置モデルと出来形管理用TSを利用して、丁張設置、出来形管理測量、監督検査方法の実習を室内で実施 <sup>3</sup>	90分

- 1) 当カリキュラムは、基本的な実施プランであり、現場での技術指導などのオプションも対応可能です。内容と実施時間については、打合せの上決定させていただきます。なお、基本時間（3時間）を超えた場合は、延長費用を申し受けます。
- 2) 設計データを実際に作成する講習も可能です。
- 3) 実習は班編成（1班5名程度）で実施します。なお、屋外にて、実際の施工を想定した実習も可能です。

